

小学校3年（第1時） 自己理解・他者理解

自分も相手も大切に 「〇〇さんからのメッセージ」

1 ねらい

友達の良いところを見つけることを通して、あたたかい人間関係を育む素地をつくとともに、自分が気付いていない自分の良さに気付くことで自己肯定感を高める。

2 本時で目指す児童の姿

- (1) 友達の良いところに目を向け、互いに認め合おうとしている。
- (2) 自分の良いところに気付いている。

3 準備

- (1) 児童の準備物

筆記用具、のり、はさみ（事前にシートを切る場合は不要）

- (2) 使用するシート

ア 「〇〇さんからのメッセージ」 メッセージシート【p. 69】

※事前に切っておいても良い。

イ 「〇〇さんからのメッセージ」 台紙シート【p. 70】

ウ 振り返りシート【p. 229】

- (3) その他

4月始めに、学級づくりのための教師の思いを伝える際、本時のメッセージを書くことを予告し、一定期間友達の良いところを探す時間を設けることが考えられる。

4 展開

学習活動	留意点
<p>1 「自己理解・他者理解」について確認する。 【2分間】</p> <p>2 本時のねらいを理解する。【3分間】</p> <p>○褒められてうれしかったエピソードを話す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家のお手伝いを自分からやったとき。 ・苦手な運動に挑戦しているとき。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">自分や友達にはどんな良さがあるかな。</div> <p>3 友達の良いところをメッセージに書いてお互いに送り合う。【30分間】</p> <p>○友達の良いところ（がんばっているところ、素敵などころ、褒めたいところ等）を伝えるメッセージをお互いに送り合うことを確認</p>	<p>○うれしかった思いに共感しながら話を聞く。</p> <p>○あたたかな関係づくりのための教師の思いも伝え、本時の活動につなげる。</p> <p>○相手の決め方、人数等は学級の実態による。全員がメッセージをもらえるように配慮する。</p>

<p>し、メッセージを送る相手を決める。</p> <p>○必要に応じてうれしいメッセージの例を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分がもらったらうれしいと思えるように、□□さんの良いところをたくさん書こう。 <p>○はさみでメッセージ用紙を必要な枚数分切り取り、それぞれに宛てたメッセージを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・□□さんはいつも元気なあいさつをしているから、まずはそれを書こう。 ・□□さんは算数の授業で発表をがんばっていたな。説明も分かりやすかった。 ・□□さんとはあまり話したことはなかったけど、重い荷物を運ぶのを手伝っていて優しいと思った。 <p>○一斉に移動し、メッセージを机に置いていく。</p> <p>○集まったメッセージを自分の台紙にのりで貼り、内容をじっくり読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんばっているところを褒めてもらえてうれしいな。 ・自分では気付かなかったけど、良いことをしてたんだと分かった。 ・自分の得意なことが分かった気がする。 <p>4 メッセージを読んで感じたことを共有する。【5分間】</p> <p>○メッセージを読んで感じたことを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の良いところが分かって、これからがんばろうと思った。 ・たくさんの人から良いところを見つけてもらえて、うれしかった。 ・苦手なことばかりだと自分では思っていたけど、元気が出た。 <p>5 振り返りをする。【5分間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良いところを伝えられるとうれしい。 ・自分も友達も、悪いところではなく、良いところをこれからも探すようにしていきたい。 	<p>○学級の実態に応じて、4月の学級のエピソードを振り返るなどし、友達の良いところを見つけるきっかけにつなげる。</p> <p>○手紙は無記名とする。</p> <p>○はさみの取扱いに留意する。</p> <p>○できるだけ良いと思った理由も踏まえて書くことができるようにする。</p> <p>○ネガティブな言い回しがあった場合はリフレーミングしたり、相手の気持ちを一緒に考えたりして支援をする。</p> <p>○相手を事前に決めている場合は、時間内であれば、決めた相手以外にも手紙を書いても良い。</p> <p>○読む時間を十分確保し、全員が落ち着いて読めるように配慮する。</p> <p>○共有方法は、全体やグループ等、学級の実態に応じて展開する。</p> <p>○発言に対して、あえて価値付けせずに、受容的態度で受け止めることが考えられる。</p> <p>◇（ねらいにせまった姿） 自分や友達の良さを見つけることの価値に気付いている。</p> <p>○自分だけでなく、友達の良さを見つけることについてどう思うかも考えるように声を掛ける。</p>
---	---

【メッセージシート】

年 組 番 名 前

 <p>さんへ</p>	 <p>さんへ</p>
 <p>さんへ</p>	 <p>さんへ</p>
 <p>さんへ</p>	 <p>さんへ</p>



【台紙シート】

年 組 番 名前

ふりかえりシート【プログラム： 】

ねん くみ ばん なまえ
年 組 番 名前

1 自分^{じぶん}のこととして取り組^{とく}みましたか。

1	2	3	4
まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	すこしあてはまる	とてもあてはまる

2 自分^{じぶん}や友達^{ともだち}の考^{かん}えを大切^{たいせつ}にしましたか。

1	2	3	4
まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	すこしあてはまる	とてもあてはまる

3 この授業^{じゅぎょう}で大切^{たいせつ}にしたいことやこれからの生活^{せいかつ}に役立^{やく}てたいことなど^だを書いて^かください。